

シルバー連合 ふくい

第61号
2023年10月

生きがいと 地域のニーズを 結びます
令和5年の取り組み



無人島・水島での海岸清掃作業 公益社団法人 敦賀市シルバー人材センター

〒910-0005 福井市大手3丁目7番1号（福井県織協ビル7階704号室）

TEL(0776)29-1195 FAX(0776)29-1197

ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/fukui/> E-mail fukui@sjc.ne.jp



会長あいさつ

公益社団法人 福井県シルバー人材センター連合 会長 吉田 修二



福井県内のシルバー人材センター事業は、16市町に15シルバー人材センターが設置され、日々、多くの会員があらゆる分野で活躍しています。令和4年度の福井県全体の実績は、コロナ禍の影響からの回復を目指し、積極的に取り組んだ結果、会員数は前年度比70人増の7,938人と13年ぶりの増加となり、また、契約金額も前年度比約4%増の39億4千万円と2年連続の増加となりました。

しかしながら、コロナ禍の影響に対する取組に成果が見られるものの、未だ会員数及び契約金額ともコロナ禍前の水準には達していない状況となっています。さらには、物価上昇や円安、最低賃金の改正、特に10月からスタートしたインボイス制度導入や令和6年秋の施行が見込まれるフリーランス保護法制など、引き続き、シルバー人材センターを取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

そのような中であっても、シルバー人材センターは、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実や健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化と医療費や介護費用の削減などに寄与しており、人生百年時代を迎えた今、シルバー人材センターが担うべき役割は益々重要となってきております。

令和5年度におきましても、引き続き、コロナ禍の影響からの完全回復を目指し危機感を持って取り組むとともに、デジタル化の推進など業務運営の効率化にも積極的に取り組んで参ります。

今後におきましても、厳しい状況の中、シルバー人材センターに求められる期待に十分応えられるよう、これまで以上に県内すべてのシルバー人材センター及び行政・経済団体等との連携を密にし、積極的な事業展開を図って参りたいと思っております。

皆様方には、引き続き、ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

役員名簿

会 長	吉田 修二	公益社団法人	福井市シルバー人材センター理事長
副 会 長	四谷 昌則	公益社団法人	勝山市シルバー人材センター理事長
常務理事	松川 隆典	公益社団法人	福井県シルバー人材センター連合事務局長
理 事	近藤 勉	公益社団法人	越前市シルバー人材センター理事長
理 事	山本 信英	公益社団法人	鯖江市シルバー人材センター理事長
理 事	五十嵐秀雄	公益社団法人	坂井市シルバー人材センター理事長
理 事	湊 伸一	公益社団法人	敦賀市シルバー人材センター理事長
理 事	松岡 正貴	公益社団法人	高浜町シルバー人材センター理事長
監 事	小野田理夫	公益社団法人	大野市シルバー人材センター理事長
監 事	吉田 正夫	公益社団法人	越前町シルバー人材センター理事長

新任理事長・事務局長紹介



公益社団法人
南越前町シルバー人材センター
理事長 井上 英之



公益社団法人
美浜町シルバー人材センター
理事長 田辺 義郎



公益社団法人
高浜町シルバー人材センター
理事長 松岡 正貴

今年度新たに理事長3名、
事務局長4名が就任されました。



公益社団法人
あわらしシルバー人材センター
事務局長 永井 宏昌



公益社団法人
坂井市シルバー人材センター
事務局長 由川 直樹



公益社団法人
美浜町シルバー人材センター連合
事務局長 野原佐智夫



公益社団法人
高浜町シルバー人材センター
事務局長 松本 常秀

普及啓発促進月間中の取り組み

毎年、全国シルバー人材センター事業協会では、10月「シルバー人材センター普及啓発月間」と定め、全国的な普及啓発活動を実施しています。

本年度もシルバークフェスタの開催をするなど積極的に普及啓発活動に取り組みました。

「ふくい元気・シルバークフェスタ 2023 イン南越前」

10月7日(土)南越前文化会館を中心に開催し、700名の来場者でにぎわいました。

南越前文化会館大ホールにて式典が催され、四谷副会長による開会の辞を皮切りに主催者あいさつ、知事表彰、地元理事長あいさつ、来賓祝辞、祝電披露をもって閉会されました。



南越前町SC井上理事長あいさつ

ひき続き大ホールでは、南越前町出身の越のルピーアーティスト 山崎智里さんによる講演とマリンバ演奏、郷土伝統芸能の七福神踊り、今庄羽根曾踊り、会員アトラクションでは踊りと歌謡ショーの披露がありました。



マリンバを奏でる山崎さん



七福神おどり

文化会館ではシルバー人材センター活動内容の紹介や活動写真の展示、子どもたちへの無料お菓子振る舞い、道の駅「南えちぜん山海里」では世代間交流ひろばとして木でコースターづくり、デジタルゲーム、スマートボールを子ども向けに催しました。



経験交流会「鯖江市SCの取り組み」

その他、野外テント村での飲食物・特産物販売。今年度は会員向けにスマホ教室も開催しました。



来場者でいっぱいになるホワイエ



飲食物販売等でにぎわうテント村



にぎわう特産物販売

「シルバーの日」地域密着ボランティア活動

10月第3土曜日(10月21日)を中心に清掃・除草等ボランティア活動をそれぞれの地域で実施しました。

今年度も県内全センターが実施し、約960名の会員・役職の参加により、元気で働くシルバー人材センターのPRができました。



福井市SCの清掃ボランティア活動

安全・適正就業強化月間の取り組み

7月1日から7月31日まで全国シルバー人材センター事業協会が「安全・適正就業強化月間」と定め全国的にさまざまな取り組みをしています。

当連合では、安全・適正就業の月間中に安全・適正就業促進大会の他、安全・適正就業委員による県内シルバー人材センターの就業現場（37ヶ所）のパトロールを実施しました。



安全・適正就業促進大会

8月4日、福井県生活学習館 多目的ホールにおいて令和5年度安全・適正就業促進大会が開催され、県内センターから役職員・会員81名の参加がありました。

吉田連合会長のあいさつの後、NPO法人 生涯体育学習振興機構 漆崎由美氏による「転倒防止に向けて」の講演、続いて、福井県警察本部交通企画課野田眞之祐氏による「高齢者の交通事故抑止対策について」の講演がありました。

最後に、四谷連合安全・適正就業委員会委員長が安全・適正就業宣言を行い、閉会となりました。



ごいっしょにどうぞ



思わぬところに危険が！



安全・適正就業強化パトロール

安全・適正就業強化月間（7月）に併せて、連合安全・適正就業委員会委員が全センターを対象に、パトロールを行いました。

主に屋外作業現場を中心に実施し、看板の設置状況、転倒防止、熱中症予防、刈払機での飛散防止対策、および切断事故防止を重点に指導を実施しました。



小さい事も見逃さない！

安全・適正就業の取り組み

公益社団法人 越前町シルバー人材センター



当センターは、会員10名、事務局2名で安全委員会を構成し、発生した事故の原因を報告・分析するとともに、事故防止対策として、会員研修会での安全就業の徹底や、安全委員によるパトロールを行い作業現場での指導啓発に努めています。

しかし、今年度は例年にない暑さの影響もあり、会員の不注意による事故が発生しています。草刈り作業における防護柵の設置をすることにより防げた事故もありました。

事故を減らすためには、会員1人1人の意識改革とセンターの更なる安全対策の徹底が必要です。

慣れから起こる事故を防ぐためにも、会員に配布した「安全ハンドブック」を活用し、作業前に読み合わせを行うことにより、自らが服装や用具の不備、周りの状況に気づき、事故防止につながるよう今一度初心に戻り、更なる会員の意識改革に取り組みます。

今後も、就業中、就業途上の安全に向け、安全教育や指導、作業現場・作業状況の確認を徹底し、安全対策の強化に努めていきたいと思えます。



安全パトロールの様子



連合舟澤氏による安全指導

公益社団法人 若狭町シルバー人材センター



シルバー人材センター事業運営の「安全はすべてに優先する」という基本理念に基づき、安全・適正就業委員会を中心として、会員の安全意識の向上、安全就業、事故防止に向け主に以下の取り組みを行っています。

1. 安全・適正就業委員会

理事3名会員5名で委員会を設け、会員の事故防止に向け委員会での安全就業事故防止に向けた協議、年間スケジュールの策定等を行っています。

2. 安全就業かわら版の発行

毎月、「安全就業かわら版」を発行し会員へ送付しています。時期に応じた安全就業や事故事例の内容等を掲載し、情報共有、事故防止を図っています。

3. 安全就業パトロールの実施

安全委員会で年間スケジュールを立て、委員輪番で作業現場の安全就業パトロールを行い、就業会員との対話、作業状況の確認を行い安全就業、事故防止を図っています。

4. 安全就業研修会の開催

安全委員会で開催内容を協議し年1回開催しています。前年度は令和5年3月に会員約60名の出席により開催し、「高齢者の交通事故防止」「安全就業の徹底」について研修を行いました。



安全就業パトロールの実施で事故防止

令和5年度は、「数値目標 事故件数 0件」を掲げて、「事故ゼロ」に向け取り組んでいます。

令和5年度 通常総会



あいさつする吉田会長

令和5年6月27日（火）福井県織協ビルにおいて、令和5年度通常総会が開催されました。

吉田会長の開会あいさつにつづき、連合表彰では役員1名、理事長2名、会員21名、職員3名の表彰が執り行われました。

本年度は、来賓に福井県知事代理として伊万里全生福井県産業労働部長様、福井労働局長の代理として赤羽幸治福井職業安定部長様をお迎えし、ご祝辞をいただきました。

次に議長の選出が行われ、（公社）若狭町シルバー人材センターの榎本理事長が選出され、議事に入りました。

【議 事】

- 第1号議案 令和4年度事業報告について
- 第2号議案 令和4年度決算報告について
監事監査報告
- 第3号議案 役員を選任（案）について

【報告事項】

- (1) 令和4年度補正予算について
- (2) 令和5年度事業計画について
- (3) 令和5年度収支予算について

すべての議案について全会一致で原案どおり可決承認されました。

また、報告事項では、本年度設置した包括的契約方式に関するワーキンググループの座長（福井市SC／小林事務局長）より、ワーキンググループの現在の進捗状況、今後のスケジュールについて説明が行われました。



議事を進行する榎本議長



会員表彰受賞者

令和5年度 事業計画

福井県のシルバー人材センター事業の現状は、契約金額においては、微増ながら昨年度比では増加したが、コロナ禍前の水準にはまだ及んでいません。そのため、シルバー人材センターの存在意義を高め、積極的な事業展開を行うためには「会員の拡大」、「就業機会の確保」、「安全就業の徹底」は最重要課題となっています。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の動向にも留意しつつ、各シルバー人材センターと一体となって、地域の期待に応えていくためにも、次の基本方針の事項を重点にそれぞれの役割と特性に応じた事業を展開します。

【目標数値】

会員数	8,335人	粗入会率	3.0%
受注件数	41,413件	契約金額	4,005百万円

I 基本方針

- 1 会員拡大対策等の推進
- 2 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用した就業機会の拡大
- 3 「公益社団法人」としての事業展開とコンプライアンスの徹底
- 4 重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」「高齢運転者等に係るガイドライン」に沿った事業の推進
- 5 「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進
- 6 適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入に向けた指導、助言
- 7 シルバー事業のデジタル化の推進

II 基本方針に沿った事業の展開

- 1 会員の拡大
 - (1) イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施
 - (2) 高齢化する会員等に対する社会参加活動等の推進
 - (3) 入会促進対策の推進

- 2 事業の拡大対策
 - (1) 多様な働き方の推進
 - (2) 労働者派遣事業の実施
 - (3) 職業紹介事業の実施
 - (4) 就業開拓事業の推進
 - (5) 需給調整事業の推進
- 3 安全就業対策と適正な契約の推進
 - (1) 安全就業の徹底
 - (2) 適正就業の徹底
 - (3) シルバー人材センターが開催する安全・適正就業講習会の支援
 - (4) 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底と健康の確保
- 4 交流研修の推進
- 5 未設置地域対策
- 6 組織の強化対策
 - (1) 関係機関との連携
 - (2) 指導・相談体制の確立
 - (3) 社会参加活動の推進
 - (4) 情報管理体制の強化
 - (5) 調査研究事業
 - (6) シルバー事業のデジタル化の推進
 - (7) フリーランス新法（仮称）への備え
- 7 健全な財政基盤を確立
 - (1) 運営基盤の強化
 - (2) 自主財源の確保
 - (3) 適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応

III 高齢者活躍人材確保育成事業

- 1 高齢者及び企業に対する積極的な周知・広報
- 2 就業体験の実施
- 3 技能講習の実施
- 4 連絡会議の開催
- 5 事業目標の設定
 - (1) 新規入会会員数 186名

令和4年度の状況

福井県内では、15のセンターが設置されており、未設置は池田町のみとなっています。
令和4年度末の会員数は7,938人で13年ぶりの増加（0.9%）となりました。

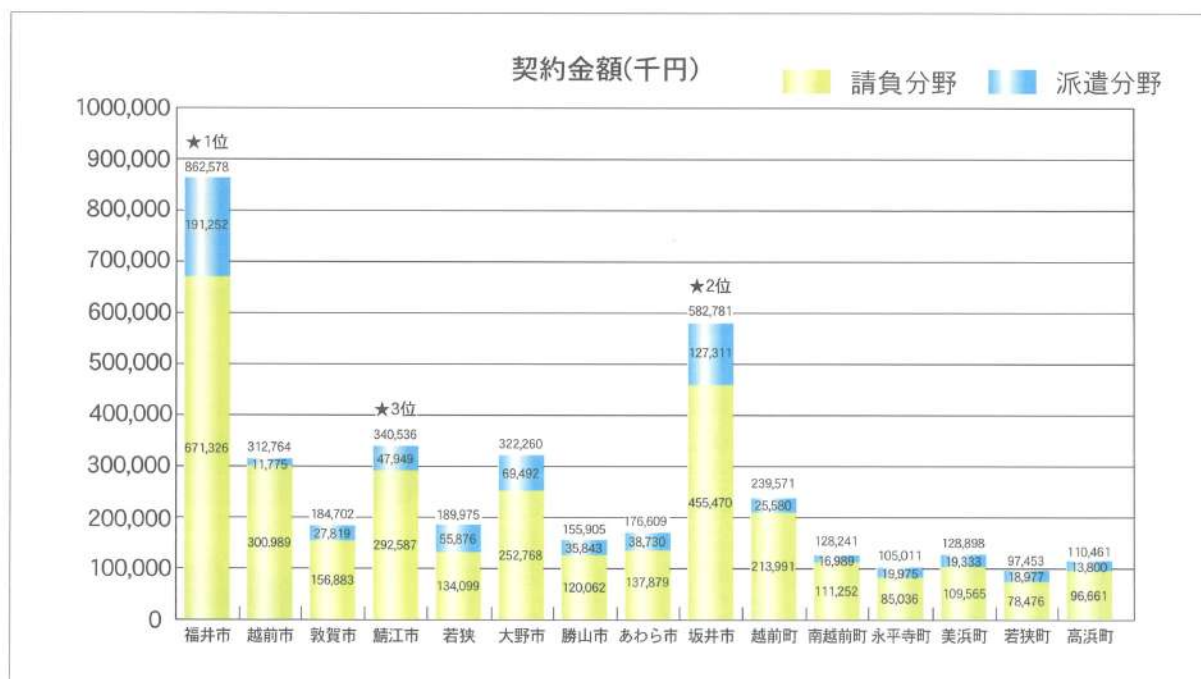
また、契約金額についても、39億円と前年度に比べ4.0%の増加という結果になっています。
請負分野が7年ぶりの増加（2.7%）となり、派遣分野についても増加（10.1%）しています。



令和4年度センターの実績

福井県内15センターで会員数1位は福井市、2位坂井市、3位大野市、続いて越前市、鯖江市となっています。

契約金額でみると1位福井市、2位坂井市、3位鯖江市、続いて大野市、越前市の順となっており、会員数の多い所が実績も多くなっています。



シルバー人材センター 便り



1 公益社団法人 福井市シルバー人材センター

女性セミナーを開催、様々な働き方をPR

女性会員の入会を促進するために、当センターでは昨年度から女性セミナーを企画し開催しています。昨年は4講座を市内各地の会場で実施し、会員や一般参加者80名余りの参加がありました。「発音と活舌練習で認知症予防」「小顔リンパマッサージ」「歌謡ショー」など、心や体がリフレッシュする楽しい内容で、会員が講師や司会を務めたものもあり、どれも大好評でした。お楽しみの後は、シルバー人材センターの説明や会員の体験談、一般参加者からの質問の時間を設け、センターの事業や入会等への興味・関心を高めてもらうことができました。

今年度は8月、9月に「女性のための防災セミナー」と銘打って2講座を開催しました。日本各地で頻発する災害から命を守るためには、日頃からの心構えや備え、知識が必要だとの思いを込めての企画です。

1回目は、8月31日(木)アオッサにて「女性のための防災セミナー」(講師 日本赤十字社福井県支部 救急法指導員)を開催しました。

巨大な台風の増加、局地的豪雨の頻発、今後発生が予測される大規模地震等、命を脅かす様々な災害への対応では自身で考え行動することが重要で早めに安全な場所に避難する。それにはハザードマップの確認、避難行動の確認等、平時から事前の備えが大事との話に、改めて気を引き締めました。

その後は心肺蘇生やAEDの使い方の実習です。人命に関わる緊急事態に遭遇した場合「誰か手を貸してください」と周りに呼び掛けて複数で対応することが大事とのこと。AED探し、救急車要請、交代要員など連携プレーの必要性を実感しました。

2回目は、9月27日(水)福井県立図書館にて「防災は日頃のお付き合いかから」(講師 福井県防災士会理事 飛田幸平氏)を開催しました。

突然発生する災害に対して、いかに身を守るか、命を守るかという講演に時間を忘れて聞き入りました。家の中で地震が起こったらどうやってケガをせず避難するか、家の中にある物を利用しての安全確保、ちょっとした工夫を覚える事で大変役に立つ講演でした。家族との意思の連携、地域住民同士の助け合いの大切さ等、今後迫り来る災害に向けての心構えを学習しました。

各講座の終わりには、一般参加者に向けてシルバー人材センターの事業や多様な働き方、互助会活動について説明し「地域の中で、人との関わりの中で、自分の生きがいを見つけてみませんか」と入会を呼びかけました。講座後には参加者から「とてもためになる講座で良かったです。シルバーでは週1回でも月1回でも働けると聞いたので入会しようと思います。」という声も聞かれました。今後も、魅力ある企画でシルバー人材センターをアピールしていきたいと思えます。



「もしもし亀よ、
亀さんよ…」のリズムに合わせて



真剣に聞き入る参加者ら

2 公益社団法人 越前市シルバー人材センター

重要文化財「旧谷口家住宅」の雪囲い

当センターでは、越前市役所より依頼を受けて、国の重要文化財に指定されている旧谷口家住宅の雪囲いの設置及び解体作業を請け負っています。旧谷口家住宅といえば今年の11月に全国公開予定の映画「おしよりん」のロケ地になったことで話題になりました。

この雪囲いの設置作業は、旧谷口家住宅の所在する万葉の里の施設管理業務等を行っている会員たちで毎年11月頃に行われます。材料となる木材を固定し、竹籐を組み合わせ住宅の周りをぐるりと囲います。福井の冬の厳しさから住宅を守ってくれているこの雪囲いですが、見た目にも歴史や伝統を感じさせてくれる素晴らしい仕事だと思えます。

万葉の里では四季で変化する庭園の風景を楽しめるほか、休憩所で食事を楽しむこともできるので是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



雪囲い設置時の様子



雪囲い設置完了

3 公益社団法人 敦賀市シルバー人材センター

小さなアイドルたちに癒されています！

当センターが現在の場所に移転して2年8か月が経ち、託児所「たんぼぼ」も地域に周知されてきたのか以前のように活気が戻ってきたように感じます。定員が10名から6名に縮小されましたが、毎日、入れ替わり可愛い子どもたちが託児所に来てくれています。事務所の入り口から大泣きする子や元気に「おはよう！」と挨拶をしてくれる子、朝の大泣きがウソのように帰りはニコニコでハイタッチをしてくれる子などなど。事務所の職員たちにとって子どもたちとのコミュニケーションが毎日の楽しみでもあり、とても癒しの存在となっています。就業してくれている会員さんたちも皆さん仲良く、和気あいあいと頑張ってくれています。託児所を継続していくにあたり、様々な壁にぶつかり日々勉強させてもらっています。今年度は、初めて支援員の研修にチャレンジするなどたんぼぼに来る子どもたちがいつも楽しく過ごせるように今日も頑張ります！



ホールで遊んでいる様子

4 公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター

会員紹介制度「会員一人が一人の仲間を増やす運動」盛況

当センターでは、今年一月より会員紹介制度「会員一人が一人の仲間を増やす運動」に力を入れております。背景としては、勧誘を行う上で、実際にセンターで活躍されている会員さんの“生の声”が、何ものにも代えがたい宣伝材料なのではないか、と話題にあがったことがきっかけでした。

“紹介カード”付きのチラシを作成し、それを定期的に会員さんに配付・宣伝を行いました。チラシにはQRコードを記載し、お仕事情報などのHP上の情報への誘導も行いました。また、紹介特典として、シルバーポイントを、従来の2.5倍に増量しました。

結果として、入会者に対する会員紹介の割合も7%ほど増え、会員数も8月末前年比で14名増加しました。

今後も定年延長などの社会情勢の変化により、厳しい状況が続いていくことが予想されますが、限られた人員・予算の中で、効率的な運営ができるように心がけていきたいと思っております。



「会員一人が一人の仲間を増やす運動」

5 公益社団法人 若狭シルバー人材センター

ウクレレ愛好会活動開始！

当センターでは、最近愛好会活動が活発になってきています。その一つとして、年度の最初に構想があったウクレレ愛好会が立ち上がりました。

活動の中心になっているのは、普段から合唱などの音楽活動をしている、70才代からウクレレの演奏を始めた会員です。

その方を発起人として、6月の会員向け会報で呼びかけをしたところ、10名ほどの方から参加希望がありました。

さっそく立上げに向けた打合せを行い、8月には活動が軌道に乗ってしまいました。

メンバーのほとんどは初心者ですが、指を動かし、口を動かし、楽譜を目で追いと、頭の体操としていい刺激を受けています。また、楽器も購入しての参加なので意欲は非常に高いです。

依然としてコロナウイルスの脅威はなくなっていないませんが、メンバー一同頑張っています！

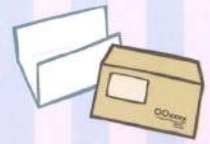
※活動についてはX(旧ツイッター)にも載せていきます。

<https://twitter.com/wakasaSC>



たのしく練習がんばってま〜す！

シルバー人材センター 便り



6 公益社団法人 大野市シルバー人材センター

地域とつながり、地域に貢献、緑のピブスでボランティア活動！

当センターでは、会員が共に助け合いながよく働くことで社会に参加し健康や生きがいにつながっていくほか、地域イベントへの参加や社会貢献活動などに積極的に取り組んでいくことも重要な柱に捉えています。今回その取組みのひとつ「名水マラソン応援ボランティア」を紹介します。

今年で59回目を迎えた「越前大野名水マラソン」は、昭和40年に大野市が主催する「市民マラソン」から始まり、毎年5月に開催されています。

年々全国各地からの参加者も増え、約5千人近くのランナーが新緑の奥越に彩を添える一大イベントです。ここ3年ほどはコロナ禍で、開催中止やリモート開催でしたが、昨年から再開に合わせ当センターでも応援ボランティアを再開しました。今年も約30人の会員が緑のピブスを着て沿道でランナーを応援し、コース発着点の市役所前会場では、会員による「おろしそば」出店も行いました。これからも様々な地域イベントを通じ、社会貢献活動やシルバー事業の周知・普及啓発活動に努めていきます。



会員が沿道で応援する様子

7 公益社団法人 勝山市シルバー人材センター

「安全就業意識の啓発と事故防止へ！」

当センターでは、高齢者交通安全推進月間に合わせて、勝山警察署様のご協力のもと「交通安全茶屋」を実施しています。安全・適正就業委員が中心となり、ドライバーの皆さんに「無事故で帰宅できますように…」と願いを込めて、反射材のキーホルダーを手渡しするといった交通安全の啓発活動を行っています。

ドライバーの皆さんもキーホルダーを受け取ると「気をつけなあかん」と安全運転の大切さを再確認していただいています。

当センターの安全・適正就業委員会では、毎月のパトロールをはじめ、安全・適正就業推進大会を開催し、安全意識の向上や事故の未然防止と回避等、会員に周知徹底を行っています。これからも「安全は全てに優先する」ことを基本に講習会やパトロールを強化し適切な事故防止の活用に努めていきたいと思っています。



ドライバーにキーホルダーを渡す様子

8 公益社団法人 あわら市シルバー人材センター

年2回のシルバーボランティアは会員増加と交流の機会

当センターでは、普及啓発活動及び新規会員の増加を主な目的として、毎年10月に行なってきたシルバーボランティアを今年は2回行いました。5月13日（土）にトリムマラソン開催に向けて市道住吉線の草取りと、あわら市複合福祉施設内の剪定作業を行い、9月9日（土）には日本マスターズスポーツ大会開催に向けてトリムパークかなづの屋内清掃、除草作業を行いました。参加した会員さんたちは慣れた様子でできばきと作業されておりました。

久しぶりに会う会員さん同士が会話しながら作業するのは新鮮で、このボランティア活動が、会員増加のきっかけだけでなく、会員さんたちの一つの交流の機会になっている実感がありました。



ボランティア開始の理事長挨拶

9 公益社団法人 坂井市シルバー人材センター

みんなで楽しくスマホ講習会

当センターでは、デジタル化推進事業の一環として「Smile to Smile」の普及と会員に対してスマホ講習会を開催しています。

今年度4月より、「Smile to Smile」の普及活動として、プログラミング同好会の会員2名により、月2回の入会説明会後に「Smile to Smile」の登録を依頼し、普及に努めています。

会員の登録者には商品券を進呈し、その結果、8月末現在で昨年同月に比べ新たに86名の会員が登録し、会員総数の2割程度の194名が登録を完了しております。

また、スマホ講習会では、今年は入門編、基本編、スマホ決済編など、計12回の講習会を坂井市内各地区で実施しています。スマホを触ったことがない方やスマホは持っているが操作に慣れていない方などそれぞれ個人の目的・レベルに合わせて開催し、現在のところ延べ47名が参加しています。

参加した会員からは、「スマホの使い方を聞けるところがなかったのがよかった。」「他のスマホ教室とは違いみんな楽しく聞けた。」などの感想もあり、「継続して講習会を開催してほしい。」との意見もありました。

今後は、作業前後の写真の撮り方・送り方など事務局との業務で必要な操作を学ぶ講習会も開催予定です。

今後も、会員向けに講習会を実施していくとともに、事務局についてもホームページやInstagram等のSNS等を活用し様々な世代の方にシルバー人材センターの事を知ってもらおうきっかけの一つになればと思います。

※「Smile to Smile」はWEBでのシルバー人材センターと会員のコミュニケーションツールです。



スマホ講習会（入門編）in 三国コミセン



スマホ講習会（入門編）in 春江支所



10 公益社団法人 越前町シルバー人材センター

元気あるシルバーあさいち！

越前町の独自事業「シルバーあさいち」は、今年度より越前町道の駅パークイン丹生ヶ丘駐車場に開催場所を変更し、4月から11月までの第2・第4日曜日、朝8時～9時まで開催しています。

会員の自家生産による新鮮な野菜や、越前町産旬のお魚、山菜おこわ、草餅、しいたけ、パン、お惣菜など品数豊富に販売しています。

初日には、揚げたて魚のフライなど行列が出来るくらいの人気ぶりで、時間前から多くのお客さんが集まり、新鮮な品物を買って求めていました。

特に山菜の販売時期には、ワラビやミズブキが取り合いになるくらいで、アツという間に完売です。

また、11月末の最終日には「あさいち感謝祭」を行う予定で、毎年、地域の皆さんに好評で大変喜ばれています。

PRちらしの成果もあり、販売会員も増え、お客さんも増えてきました。会員は、お客さんとの会話やふれあいを楽しみに、一生懸命頑張っています。

コロナの関係で中止にした年もありましたが、それを乗り越え、あさいち事業が出来ることを事務局も大変嬉しく思っています。



シルバーあさいち in 道の駅
パークイン丹生ヶ丘

シルバー人材センター 便り



11 公益社団法人 南越前町シルバー人材センター

恒例の今庄そばまつりに模擬店を出店

去る令和5年5月28日(日)に第36回今庄そばまつりが開催され、当センター互助会役員を中心に朴葉飯の販売を行いました。前日早朝より、役員さんたちの手で1,000枚余りの朴葉を採取し、洗浄して準備。

当日は、十文字に重ねた朴葉に炊きたてあつあつのご飯を置き、その上に砂糖と塩を加えたきな粉をたっぷりとのせて包み、みちしばでくくり、のしを付けたら朴葉飯の完成です。時間を置くほどに爽やかな朴葉の香りが移り一層美味しくなります。

今年はコロナ禍が明けたこともあり、よりたくさんの方々には朴葉飯の美味しさをお届けすることが出来ました。その昔、田んぼ仕事の合間にふるまわれた朴葉飯。当時を懐かしんで購入される方がとても印象的でした。

皆さん、ぜひ次回は足を運んでみて下さいね。☆大変貴重な朴葉の花の販売あり(数量限定)☆



まつり当日の準備の様子

12 公益社団法人 永平寺町シルバー人材センター

歴史を学ぶ継承活動

当センターでは、地域貢献活動の一つとして、本年度は、お孫さん(小・中学生)と一緒に九頭竜川鳴鹿大堰の歴史を学びませんかをテーマに継承活動を行いました。

わくわくりバー館において、ドラゴンリバーの職員から九頭竜川鳴鹿大堰について、事業や施設のお話をお聞きしました。

また、会員より、民話(九頭竜川鳴鹿の郷ものがたり)、紙芝居を聞かせていただきました。

その後、施設内および鳴鹿大堰の散策と魚道を見学しました。子供たちが、こうした歴史を学ぶことにより、次世代に継承出来ればと思っています。また、今後も、こうした地域貢献活動を行うことにより、会員拡大に繋げて参りたいと考えています。



施設内の様子

13 公益社団法人 美浜町シルバー人材センター

猛暑の熱中症対策

6月2日美浜町に道の駅「若狭美浜はまびより」がオープンしました。町役場から「はまびより」に抜ける道路も開通し、当センターでは草刈りや街路樹の水やり業務等お仕事をさせていただいています。草刈りや剪定等屋外のお仕事を多くいただきますが、猛烈な暑さが続いた夏、特に屋外作業をする会員の熱中症対策のために作業時間の制限など各センターでも対応されていることと思います。

当センターでは暑さ対策の用品(ファン付きベストや携帯用小型扇風機、冷却用品等)を購入いただいた方に補助をする制度を設けました。補助を利用することで熱中症対策を意識し用品を購入する方が増えました。

「以前から気になっていた(ファン付きベスト)の購入を迷っていた。購入するきっかけになった。」との声もありました。このような補助の実施で熱中症を予防し業務が少しでも円滑に進められていけたらと思います。



購入した商品の写真を添付して申請

14 公益社団法人 若狭町シルバー人材センター

古代のロマンを求め奮闘

若狭町脇袋に所在する古墳時代5世紀中頃の上ノ塚古墳、西塚古墳、中塚古墳、糖塚古墳があり、これらは若狭地方を治めた王様の墓と考えられています。

当センターでは、近年継続して発掘調査が行われており、町担当課の学芸員より発掘作業と出土した遺品整理の作業依頼がありました。

作業内容は、大変緻密で細かく、丁寧さが要求されましたが、学芸員からは「さすがシルバーの皆様はしっかりと仕事をして頂ける」と感謝の言葉を頂きました。

会員からも、「大変やけれど1500年歴史の重さを感じるわ」と言っておられました。

今後も、シルバーのいいところを大いにPRして地域社会に貢献できるセンターでありたいと思います。



埴輪の接合する部分探し



西塚古墳発掘作業

15 公益社団法人 高浜町シルバー人材センター

「笑って生き抜く」講習会を開催

当センターでは、会員対象に健康で心身を整える運動と長寿のための生活習慣見直しや健康増進のための栄養学など多方面からの講義を取入れた内容の健康講習会を行っています。本年は、8月9日(水)高浜町瑞祥苑において、町内在住の中川啓子先生をお招きし30名の参加者を得て講習会を開催しました。当日は予防医学の観点から、病気の予防となる簡単に実行できる食事・栄養素・運動・人間関係について、講話やストレッチで頭と体を動かしながら学んでいただきました。講師からは、「私の人生が皆さんのお役に立てるなら、これほど嬉しいことはございません。」との思いで講習会を進めていただきました。

受講生からは、この講習会で学んだことを今後の生活や健康増進に役立てていき“笑って生き抜く”をモットーに生活していきたいとの感想をいただきました。

事務局から、皆さんこれからも“笑って生き抜いて”いただけると嬉しいです。



健康講習会“笑って生き抜く”の様子



織協ビル駐車場(フェニックス通り側) 広告看板出現中!

賛助会員紹介

当連合では、シルバー人材センター連合の事業目的に賛同いただき、事業にご協力をいただける、個人、企業、団体を賛助会員としてご加入いただいております。



Groeth Hack
CleanPrintCenter Exceet

個人情報安全や耐震を備える
デジタルプリントセンター

webマーケティング
印刷関連サービス

〒919-0482 福井県坂井市春江町中庄 61-32
TEL: 050-1791-0764 (代表)
<https://exceet.co.jp/>



損保ジャパン
SOMPO 保険の先へ、進む。

保険の先へ、挑む。

損害保険ジャパン株式会社 福井支店

〒910-8528 福井県福井市中央3-6-2
Tel: 0776-25-0115
<https://www.sompo-japan.co.jp/>

福井市内で貸会議室をお探しなら
8種類の会議室
大規模な講演会・展示会や小規模なセミナーまで

WEB会議にも対応

福井商工会議所ビル

福井予約イ！ ラク予約イ！ 営業時間 / 9:00 ~ 22:00
☎ **0120-291411** 福井 貸室 検索

Advertising planning and Communications.

中日新聞/東京新聞/北陸中日新聞/日刊県民福井
中日スポーツ/東京中日スポーツ/ショッパー
f t b 福井テレビ/FBC福井放送/FM福井
全国各種新聞・電波・WEB・雑誌・イベント企画運営

中日新聞グループ (株)福井中日広告
総合広告代理店

本社/県民福井ビル3F
福井市大手3丁目1-8 ☎0776-28-8606 ☎0776-28-8608
敦賀営業所/中日新聞敦賀支局内
敦賀市新松島町4-11 ☎0770-23-2531 ☎0770-24-1456

むすぶ **8** 未来へ
福井テレビ




ホテルフジタ福井
THE GRAN YOURS FUKUI
福井市大手3丁目12番20号

元気なシルバーの力が、あなたの町で活躍しています。

一般作業分野

- 除草・草刈り
- 屋内外清掃
- 農作業（種まき、水やり、収穫など）
- 荷造、運搬
- 包装、梱包（封入・袋詰めなど）
- 調理作業（血洗い、配膳など）
- チラシ・ビラ配り



サービス分野

- 家事サービス
(掃除・洗濯・買い物など家事全般、ペットの世話など)
- 福祉サービス
(身の回りの世話、食事の介助、通院の介助など)
- 育児サービス
(園児の送迎、登下校の付き添い、保育・託児など)



技能分野

- 庭木などの剪定
- 障子・ふすま・網戸の張替え
- 大工仕事、ペンキ塗り
- 衣類のリフォーム
- 刃物研ぎ
- 門松・しめ縄づくり



事務分野

- 一般事務
- 経理事務
- 調査・集計事務
- 筆耕・宛名書き
- パソコンデータ入力



技術分野

- 家庭教師
- 学習教室の講師
- パソコン指導
- 自動車の運転



折衝外交分野

- 販売・店番
- 配達・集配
- 電気、ガスなどの検針
- アンケート調査



管理分野

- スポーツ施設管理
- 駐車(輪)場の管理
- 公園管理



お問い合わせは、あなたのまちのシルバー人材センターへ

公益社団法人
福井市シルバー人材センター
TEL(0776)27-0701

公益社団法人
越前市シルバー人材センター
TEL(0778)24-5530

公益社団法人
敦賀市シルバー人材センター
TEL(0770)24-1250

公益社団法人
鯖江市シルバー人材センター
TEL(0778)51-8765

公益社団法人
若狭シルバー人材センター
TEL(0770)56-5115

公益社団法人
大野市シルバー人材センター
TEL(0779)66-0069

公益社団法人
勝山市シルバー人材センター
TEL(0779)88-1881

公益社団法人
あわら市シルバー人材センター
TEL(0776)97-6088

公益社団法人
坂井市シルバー人材センター
TEL(0776)50-1350

公益社団法人
越前町シルバー人材センター
TEL(0778)34-1183

公益社団法人
南越前町シルバー人材センター
TEL(0778)47-3210

公益社団法人
永平寺町シルバー人材センター
TEL(0776)61-6100

公益社団法人
美浜町シルバー人材センター
TEL(0770)32-5144

公益社団法人
若狭町シルバー人材センター
TEL(0770)45-9125

公益社団法人
高浜町シルバー人材センター
TEL(0770)72-7030

知りたいが
手の中に

福井新聞
D刊

湯川 社会保険労務士法人
Labor and Social Security Attorney Corporation

代表社員 **湯川 渉**

特定社会保険労務士・労働安全衛生コンサルタント・行政書士

福井市手書1-12-23
TEL(0776)26-1395 FAX(0776)26-0197

aoiGROUP
New Power & New Life

AOIホールディングス株式会社

福井市二の宮4-44-1 TEL:0776-22-8100 <http://www.aioai.co.jp>

AH 浅田保険事務所

損害保険・生命保険代理店

〒918-8205 福井市北四ツ屋2丁目2番9号101
TEL.0776-97-5202 FAX.0776-52-1788

損保ジャパン代理店

SIGN PRODUCTION

株式会社 アドプロ

〒918-8236 福井市和田中2-2901-2 TEL(0776)29-7390 FAX(0776)29-7389
〒912-0021 大野市中野55-59-2 TEL(0779)65-6676 FAX(0779)66-1759

各引出物・内祝用品・贈答用品
記念品・贈り物のデパート

シヤディ つばた

松本本店 〒910-0017 福井市文京1丁目29-32 (松本小学校前)
☎ 0776(21)2346 FAX(21)2396
江守中店 〒918-8025 福井市江守中1-1004 ベル西1.5km 福井南警察署より100m
☎ 0776(33)6161 FAX(33)6162
つくし野店 〒910-0121 福井市定正町1303 ☎0776(55)2121 FAX(55)2122

白崎印刷株式会社

〒910-0843 福井市西開発3丁目715
TEL : 0776-53-6300 FAX : 0776-53-7068
E-mail : sprint@skyblue.ocn.ne.jp

「知」をつなぐ。
「未来」を創る。

福井県医療福祉専門学校

福井製菓専門学校

福井県織協ビル 会議・研修会・パーティーなど
各種イベントにご利用いただけます。

一般社団法人 福井県織協ビル同業会

〒910-0005 福井市大手3丁目7-1
Tel. 0776-22-1411 Fax. 0776-22-1412

環境品質。—— **創文堂印刷株式会社**

〒918-8231 福井市問屋町1丁目7番地
TEL(0776)22-1313(代) FAX(0776)25-1030

DAIWA 株式会社 大和印刷所

〒910-0017 福井市文京1-28-3
TEL.0776-22-2895 FAX.0776-22-2745

福井県栄養ケア・ステーション

お問合せ先 **公益社団法人 福井県栄養士会**

910-0004 福井市宝永3-10-16
共栄レジデンスTEL0776-27-5999

福井産機販売株式会社

FSANKI 本 店 福井市問屋町2丁目44番地 TEL(0776)21-5570
支 店 大野市中野1丁目1508 TEL(0779)66-3702
www.fukui-sanki.com リース事業部 福井市問屋町2丁目44番地 TEL(0776)21-5571
建設・設備/機械資材……販売・リース 飯設レンタル部 福井市荒木新保町15字立成301 TEL(0776)41-0709
フタティングSC 福井市前波町17-2-2 TEL(0776)41-7155

イベント・広告
テレビ番組
CM・VP

株式会社 ココロを動かす映像制作
福井テレビ開発

本社 〒918-8231 福井市問屋町3丁目903 TEL.0776-26-2275
福南支社 〒914-0051 敦賀市本町2丁目7-13 TEL.0770-23-1619

オフィス用品・情報機器・セキュリティ機器 株式会社 **ホクス**

HOC SIS TEL.0776-29-1166
FAX.0776-29-2266
<https://www.hozai-gr.com/> 〒918-8231 福井市問屋町1丁目33番地

加入に関するお問い合わせは（公社）福井県シルバー人材センター連合へお願いします。